

「テト」について

風習

マム・グー・クワ
一年の演技を担ぎ5種類以上の
果物をご先祖様にお供えします。

字をいただく
書道家に縁起のいい文字や目標
を古い文字で書いてもらう



バイン・チュンを作る
(5ページ参照)



実家に帰ってだんらんする

お寺に行く



お年玉をもらう



祖先や神様を礼拝する



大掃除は大晦日前に
必ず終わらせる

その他 ベトナムにも十二支がありますが、日本の干支とは少し異なります。

日本の牛、兔、羊とイノシシの部分
がそれぞれ水牛、猫、山羊と豚に
なります。なぜなら、これらの動物
の姿はベトナム人の生活に欠かせな
いからです。

ちなみに、2月12日からは水牛の
年になります。少し早いですが明け
ましておめでとうございます！

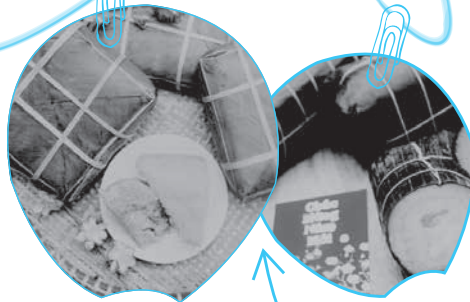


年末番組

ベトナムでは旧暦（太陰暦）の正月にお祝いをします。旧正月はベトナム語ではTết（テト）又はTết âm lịch（テト・アム・リック）を言われます。日付が毎年変わることが特徴で、西暦の1-2月ぐらいに行ないます。今年の元旦は西暦の2月12日になります。では皆さん、ベトナム人はどうやってこの特別なイベントを過ごすかご存知ですか？今回は、ベトナムの伝統、旧正月と一緒に学んでいきましょう。

料理

日本と同じで、ベトナムにも「おせち」料理があります。地方によって多少違いがありますが、基本的には「お金に困らない」、「家庭円満」など良い意味が込められています。



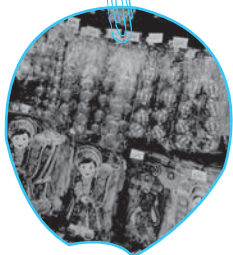
バイン・チュン
もち米・緑豆・豚肉を葉に包んで8時間
以上煮込んだもの。



お客さんをもてなすため、特別なお菓子や砂糖漬けおやつも準備しておきます。

飾り物

北の地方は桃の花で、南の地方は梅の花でかざります。他の特別な飾り物もよく使われて、赤と黄色で家を飾ります。



獅子舞い



「春祭り」